



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 EIZO株式会社
 コード番号 6737 URL <http://www.eizo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 実盛 祥隆
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 兼 IR室長 (氏名) 有生 學 TEL 076-275-4121
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 54,363 | 5.4 | 3,543 | 19.6 | 4,364 | 23.3 | 3,195 | 23.3 |
| 27年3月期第3四半期 | 51,581 | △6.7 | 2,961 | △47.0 | 3,540 | △48.6 | 2,592 | △44.8 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 4,083百万円 (△42.6%) 27年3月期第3四半期 7,109百万円 (△13.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 149.89 | - |
| 27年3月期第3四半期 | 121.58 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 109,227 | 81,991 | 75.1 | 3,845.63 |
| 27年3月期 | 106,519 | 79,293 | 74.4 | 3,719.08 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 81,991百万円 27年3月期 79,293百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | - | 30.00 | - | 30.00 | 60.00 |
| 28年3月期 | - | 35.00 | - | | |
| 28年3月期（予想） | | | | 35.00 | 70.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|------|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 74,500 | 2.6 | 4,900 | 9.6 | 5,200 | 10.5 | 3,600 | 8.4 | 168.85 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期3Q | 22,731,160株 | 27年3月期 | 22,731,160株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期3Q | 1,410,426株 | 27年3月期 | 1,410,318株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期3Q | 21,320,812株 | 27年3月期3Q | 21,320,885株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では個人消費が堅調に推移し、緩やかながらも回復傾向が続きましたが、地政学的リスクを背景に先行きの不透明感が高まりました。米国では個人消費は底堅く、雇用環境は改善し、景気は拡大基調で推移しました。日本経済においては、中国をはじめとするアジア新興国の景気下振れ懸念があるものの、企業収益は改善し、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の下、当社グループは「Visual Technology Company」に向けて、強みを生かした高品位・高品質の映像表示システムを開発し、市場ニーズに最適な映像環境ソリューションを提案してまいりました。

なお、平成27年10月において、当社はイメーション株式会社よりメディカル市場向けシステムインテグレーション事業を買収し、11月よりEIZOメディカルソリューションズ株式会社として事業を開始しております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、54,363百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

品目別の売上高は次のとおりであります。

[映像表示システム]

売上高は39,011百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

ビジネス用途向け（Business&Plus：B&P）につきましては、国内及び海外共に好調に推移し、売上を伸ばすことが出来ました。特定市場向けにつきましては、メディカル市場向けにおいて、診断用途向けやシステム商品の売上が増加したことや、買収したシステムインテグレーション事業の売上が加わったこと等から堅調に推移しました。また、メディカル市場向け以外につきましても、船舶や監視、鉄道用途の産業市場向けの売上が国内において、グラフィックス市場向けの売上が海外においてそれぞれ増加した結果、全体の売上高は増加しました。

[アミューズメント用モニター]

売上高は11,408百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

前年同期に比べ新機種の販売が減少したことから、売上高が減少しました。

[その他]

売上高は3,943百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

これは主に、アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が減少したことによります。

利益面につきましては、映像表示システムの増収効果及びグリーンな企業体質への改善を通じた販売費及び一般管理費の減少等により営業利益は3,543百万円（前年同期比19.6%増）となりました。また、有価証券売却益を計上したこと等により経常利益は4,364百万円（同23.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,195百万円（同23.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産及び負債の状況は、前連結会計年度末と比較し、資産の部は2,707百万円増加し、109,227百万円となりました。これは主に、映像表示システムの需要増によるたな卸資産の増加や新工場棟建設に伴う建設仮勘定が増加したことによります。負債の部は9百万円増加し、27,235百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により2,697百万円増加し、81,991百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月1日の「平成27年3月期 決算短信」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,522 | 6,945 |
| 受取手形及び売掛金 | 17,502 | 13,913 |
| 有価証券 | 12,297 | 14,798 |
| 商品及び製品 | 8,572 | 9,967 |
| 仕掛品 | 5,187 | 5,154 |
| 原材料及び貯蔵品 | 11,246 | 11,618 |
| その他 | 2,217 | 2,114 |
| 貸倒引当金 | △118 | △135 |
| 流動資産合計 | 63,428 | 64,375 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 7,983 | 9,714 |
| 無形固定資産 | 2,050 | 1,758 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,281 | 32,602 |
| その他 | 775 | 776 |
| 投資その他の資産合計 | 33,057 | 33,379 |
| 固定資産合計 | 43,091 | 44,851 |
| 資産合計 | 106,519 | 109,227 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,854 | 6,608 |
| 短期借入金 | 1,954 | 1,974 |
| 未払法人税等 | 620 | 467 |
| 賞与引当金 | 1,216 | 725 |
| ソフトウェア受注損失引当金 | 36 | 12 |
| 製品保証引当金 | 1,872 | 1,882 |
| その他 | 4,300 | 3,838 |
| 流動負債合計 | 15,855 | 15,508 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 101 | 101 |
| リサイクル費用引当金 | 1,066 | 1,005 |
| 退職給付に係る負債 | 2,984 | 3,019 |
| その他 | 7,217 | 7,600 |
| 固定負債合計 | 11,370 | 11,727 |
| 負債合計 | 27,225 | 27,235 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,425 | 4,425 |
| 資本剰余金 | 4,313 | 4,313 |
| 利益剰余金 | 56,075 | 57,884 |
| 自己株式 | △2,661 | △2,661 |
| 株主資本合計 | 62,153 | 63,962 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 17,357 | 18,153 |
| 為替換算調整勘定 | 248 | 253 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △465 | △378 |
| その他の包括利益累計額合計 | 17,140 | 18,028 |
| 純資産合計 | 79,293 | 81,991 |
| 負債純資産合計 | 106,519 | 109,227 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 51,581 | 54,363 |
| 売上原価 | 35,864 | 38,183 |
| 売上総利益 | 15,717 | 16,180 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,755 | 12,637 |
| 営業利益 | 2,961 | 3,543 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14 | 20 |
| 受取配当金 | 296 | 437 |
| 有価証券売却益 | - | 431 |
| 為替差益 | 302 | - |
| その他 | 28 | 75 |
| 営業外収益合計 | 642 | 964 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 1 |
| 売上割引 | 60 | 54 |
| 為替差損 | - | 82 |
| その他 | 1 | 4 |
| 営業外費用合計 | 62 | 143 |
| 経常利益 | 3,540 | 4,364 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | - | 59 |
| 特別損失合計 | - | 59 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,540 | 4,305 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 724 | 995 |
| 法人税等調整額 | 224 | 113 |
| 法人税等合計 | 948 | 1,109 |
| 四半期純利益 | 2,592 | 3,195 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,592 | 3,195 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 2,592 | 3,195 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,916 | 796 |
| 為替換算調整勘定 | 555 | 4 |
| 退職給付に係る調整額 | 46 | 87 |
| その他の包括利益合計 | 4,517 | 888 |
| 四半期包括利益 | 7,109 | 4,083 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 7,109 | 4,083 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、映像機器及びその関連製品の開発・生産・販売が主であり、実質的に単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を行っておりません。

4. 補足情報

販売の状況

| 品目 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日) | | 増減 |
|---------------|--|---------|--|---------|----------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) |
| 映像表示システム | 34,705 | 67.3 | 39,011 | 71.8 | 4,305 |
| アミューズメント用モニター | 11,566 | 22.4 | 11,408 | 21.0 | △158 |
| その他 | 5,308 | 10.3 | 3,943 | 7.2 | △1,365 |
| 合計 | 51,581 | 100.0 | 54,363 | 100.0 | 2,781 |

(注1) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注2) 第1四半期連結累計期間より、従来は「コンピュータ用モニター」としておりました名称を「映像表示システム」に変更するとともに、「その他」に区分しておりましたグラフィックスボード、品質管理ソフトウェアや各種周辺機器等の売上高を「その他」から「映像表示システム」に含めて集計しております。前年同期比較にあたっては、前年同期を変更後の区分に組み替えて比較しております。